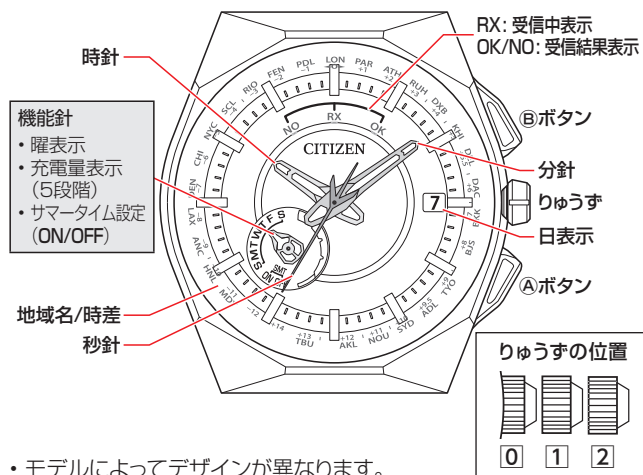


F100 簡易操作ガイド

- この時計はソーラーパワーウォッチです。文字板を光に当てて、十分に充電された状態でお使いください。
- 充電時間 / 仕様 / 操作の詳細は、Webマニュアルをご参照ください。 <https://citizen.jp/support/guide/html/f100/f100.html>

各部の名称



- モデルによってデザインが異なります。

衛星から電波を受信する

手動受信 1 (所要時間:3~20秒程度)

衛星からの電波を受信するため、受信は屋外で行うことをお勧めいたします。

1. りゅうずの位置を①にする

2. 秒針が「RX」を指すまで、② ボタンを押し続ける

前回の受信結果の表示後、受信が始まります。受信終了後、受信結果が2秒間表示され、秒針は通常の動きに戻ります。

表示	受信結果
OK	受信に成功しました。 時刻 / カレンダーが修正されます。
NO	受信に失敗しました。時刻 / カレンダーは修正されず、 受信操作前の時刻表示になります。

手動受信 2 (所要時間:21秒~13分程度)

うるう秒が更新されたときに、時刻やカレンダー合わせのために行う受信です。

1. りゅうずの位置を①にする

2. ② ボタンを7秒間押し続ける

秒針が一度「RX」を指してから、一回転し再び「RX」を指したら、受信が始まります。

前回の衛星電波の受信結果を確認する

1. りゅうずの位置を①にする

2. ② ボタンを押す

前回の受信結果が表示されます。

表示	受信結果
OK	受信に成功しました。 時刻 / カレンダーが修正されます。
NO	受信に失敗しました。時刻 / カレンダーは修正されず、 受信操作前の時刻表示になります。

3. ② ボタンを押して、終了する

ワールドタイムの使い方

ワールドタイムを設定する

1. りゅうずの位置を①にする

秒針が現在のワールドタイム設定を指し、機能針がサマータイム設定を指します。

2. りゅうずを回して、時差を設定する

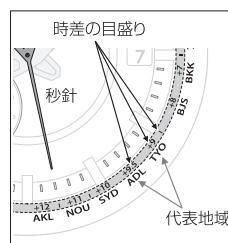
時刻表示が切り替わります。

- 時差の設定については、「時差の表示の見かた」と「時差と代表地域の表」をご覧ください。

3. りゅうずの位置を②にして、終了する

機能針が曜表示に戻ります。

時差の表示の見かた



時計上には、時差の目盛りが40あり、その一部に代表地域が表記されています。時差の設定は、秒針をこれらに合わせることで行います。

図では、秒針が28秒を指していて、時差の設定は「+11.5」になっています。

- 時差は、UTC (協定世界時) 基準になっています。

時差と代表地域の表

UTC 基準の時差	秒針の位置	表記	代表地域
0	0秒	LON	ロンドン
+1	2秒	PAR	パリ
+2	4秒	ATH	アテネ
+3	6秒	RUH	リヤド
+3.5	7秒	—	テヘラン
+4	8秒	DXB	ドバイ
+4.5	9秒	—	カブール
+5	10秒	KHI	カラチ
+5.5	12秒	DEL	デリー
+5.75	13秒	—	カトマンズ
+6	14秒	DAC	ダッカ
+6.5	15秒	—	ヤンゴン
+7	16秒	BKK	バンコク
+8	18秒	BJS(HKG)	北京 / 香港
+8.75	20秒	—	ユークラ
+9	21秒	TYO	東京
+9.5	23秒	ADL	アデレード
+10	25秒	SYD	シドニー
+10.5	26秒	—	ロード・ハウ島
+11	27秒	NOU	ヌーメア
+11.5	28秒	—	ノーフォーク島

UTC 基準の時差	秒針の位置	表記	代表地域
+12	29秒	AKL	オークランド
+12.75	31秒	—	チャタム諸島
+13	32秒	TBU	ヌクアロファ
+14	34秒	—	クリスマス島
-12	36秒	—	ペーカール島
-11	38秒	MDY	ミッドウェイ諸島
-10	40秒	HNL	ホノルル
-9.5	41秒	—	マルケサス諸島
-9	42秒	ANC	アンカレジ
-8	44秒	LAX	ロサンゼルス
-7	46秒	DEN	デンバー
-6	48秒	CHI	シカゴ
-5	50秒	NYC	ニューヨーク
-4.5	51秒	—	カラカス
-4	52秒	SCL	サンティアゴ
-3.5	53秒	—	セント・ジョンズ
-3	54秒	RIO	リオデジャネイロ
-2	56秒	FEN	フェルナンド・デ・ノローニャ諸島
-1	58秒	PDL	アソレス諸島

サマータイムと標準時刻を切り替える

1. りゅうずの位置を①にする

2. ② ボタンを押す

設定	内容
SMT ON	サマータイムが表示されます。
SMT OFF	標準時刻が表示されます。

- ボタンを押すごとに、ON/OFFが切り替わります。

3. りゅうずの位置を②にして、終了する

うるう秒を設定する

1. リ्यूズの位置を②にする

2. ⑧ ボタンを押す

秒針と分針が「0分0秒」を起点とした経過秒数で、うるう秒の設定を表示します。

うるう秒の設定が「-35秒」のとき	うるう秒の設定が「-65秒」のとき
「0分35秒」を指します。	「1分5秒」を指します。

うるう秒の設定が正しくないときは、リ्यूズを回して設定を修正します。

3. リ्यूズの位置を①にして、終了する

時刻・カレンダーを手動で合わせる

1. リ्यूズの位置を①にする

2. 秒針が30秒を指すまで、⑧ ボタンを押し続ける

3. リ्यूズの位置を②にする

秒針が0秒を指します。

4. ④ ボタンをくり返し押して、合わせる針/表示を選ぶ

- ④ ボタンを押すごとに、次の順番で修正対象が切り替わります。
分針→時針→日→年/月→曜→(始めに戻る)

5. リ्यूズを回して、針/表示を合わせる

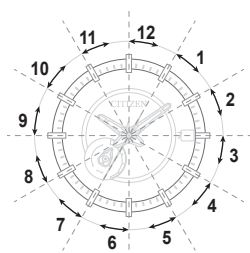
- 日表示は、機能針が5回転すると切り替わります。
- リ्यूズを素早く連続回転させると、針/表示が連続で動きます。
- 動きを止めるには、リ्यूズを左右どちらかに回します。

6. 時報に合わせ、リ्यूズの位置を①にして、終了する

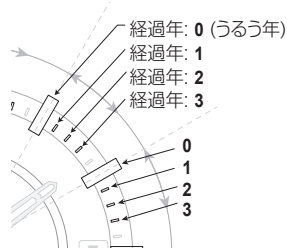
年と月の表示について

年と月は、秒針の位置で設定します。

「月」は、下図の12の矢印の範囲で表示されます。
各数字が月に対応します。



「年」は、うるう年からの経過年に対応し、各月の範囲ごとの目盛りの位置で表示されます。



うるう年からの経過年については、サポートページに詳しい解説があります。

充電量と発電量の確認

1. リ्यूズの位置を①にする

2. ⑧ ボタンを押す

⑧ ボタンを押した時点の充電量と発電量がレベル表示されます。

充電量のレベル表示

レベル	4	3	2	1	0
充電量表示					
およその持続時間	2年～1年8ヵ月	1年8ヵ月～1年2ヵ月	1年2ヵ月～5ヵ月	5ヵ月～5日	5日以下
表示の意味	十分充電されています。	充電状態は良好です。	やや充電量が不足しています。	充電警告が始まっています。	充電警告が始まっています。
	安心してお使いいただけるレベルです。			すぐに充電してください。	

発電量のレベル表示

発電量のレベルとは、ソーラーセルの発電量を0～6段階で示したものです。

レベル	6	5	4	3	2	1	0
発電量表示							
表示の意味	発電量は、充電に適しています。		発電量レベルが「5」または「6」になるような、より明るい場所で充電してください。				

3. ⑧ ボタンを押して、確認を終了する

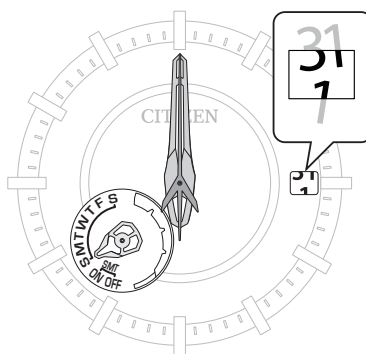
基準位置を確認する

1. リ्यूズの位置を①にする

2. ⑧ ボタンを7秒間押し続ける

正しい基準位置:

- すべての針: 12時位置
- 日表示: 31と1の間
- 曜: 日曜日



3. ⑧ ボタンを押して、確認を終了する

基準位置を修正する

1. リ्यूズの位置を①にする

2. ⑧ ボタンを7秒間押し続ける

3. リ्यूズの位置を②にする

4. ④ ボタンをくり返し押して、修正する針/表示を選ぶ

- ④ ボタンを押すごとに、次の順番で修正対象が切り替わります。
日/曜→時針→分針→秒針→(始めに戻る)

5. リ्यूズを回して、針/表示を修正する

- リ्यूズを素早く連続回転させると、針/表示が連続で動きます。
- 動きを止めるには、リ्यूズを左右どちらかに回します。

6. リ्यूズの位置を①にする

7. ⑧ ボタンを押して、終了する

オールリセットを行う

1. リ्यूズの位置を②にする

2. ④ ボタンと⑧ ボタンを3秒間以上押して、離す

ボタンから手を離すと、各針が動き、リセットが行われたことをお知らせします。

オールリセットのあとは

オールリセットのあとは、基準位置を合わせ直してください。その後、ワールドタイムの設定を行い、手動で電波を受信して、時刻とカレンダーを合わせ直してください。